

### 03 優先課題で見る沖縄

## 優先課題 6

地球温暖化などの気候変動に強い、安全な道路などの生活基盤と便利な交通ネットワーク



### くらべてみよう！沖縄の「これまで」と「これから」

チェックポイント	前の沖縄	今の沖縄	目指す沖縄	進み具合
避難所など防災拠点となる建物が地震に強くなっている割合	94.3% (2021)	95.7% (2024)	98.6% (2031)	→
県民1人が出す二酸化炭素の量	8.0t-CO <sub>2</sub> /人 (2019)	7.3t-CO <sub>2</sub> /人 (2022)	4.8t-CO <sub>2</sub> /人 (2031)	→ (数が少ないほど良いんだよ！)
太陽光や風力などのエネルギーで作られた電気の割合	11.1% (2021)	12.5% (2023)	19.0% (2031)	→
バス・モノレールなどの公共交通の利用者数	2,996万人 (2021)	4,306万人 (2022)	6,900万人 (2031)	→
県の役所で使う電気自動車などの数	59台 (2021)	213台 (2025)	600台 (2030)	→

### 表から見えてくる、沖縄の現在地

#### 災害に強い地域づくり

沖縄では、台風や地震などの災害が起きてもみんなの命と暮らしを守れるよう、避難所になる学校などの公共施設を丈夫にする工事など、地域づくりを進めています。これからは、地域での防災訓練や備えをさらに充実させ、どんな困難にも負けない「強くしなやかな地域」を、みんなで作っていきましょう。

#### クリーンエネルギーでつくる、災害に強い沖縄

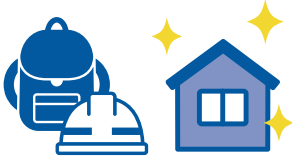
二酸化炭素をへらし、自然エネルギーを使う対策が進んでいます。沖縄では、2050年までに「エネルギーの脱炭素化」を実現することが目標です。自然を守り、災害にも強いエネルギー社会をみんなで作っていきましょう。

#### 環境と人にやさしい、持続可能な地域へ

沖縄では、環境にやさしく便利な地域づくりを進めています。バスやモノレールの利用者がふえ、電気自動車(EV)などの導入も進んでいます。移動しやすく環境にもやさしい、「脱炭素社会」を目指しましょう。

## 県民アンケートから見る沖縄の現状

1 防災対策が充実している



約 **39%**

2 クリーンエネルギーが普及している



約 **25%**

3 目的地まで円滑に移動できる



約 **31%**

出典 第12回県民意識調査 (暮らしについてのアンケート)結果 [くわしくはこちら](#)



第12回県民意識調査 (暮らしについてのアンケート)結果 [くわしくはこちら](#)



第12回県民意識調査 (暮らしについてのアンケート)結果 [くわしくはこちら](#)

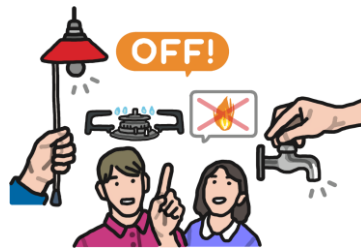


## よりよい沖縄の実現に向けて アクションを起こそう！

1 各家庭でローリングストックに取り組んでみよう



2 節電・節水・節ガスなど、「もったいない」をへらす暮らし方を意識しよう



3 バスやモノレールなど、公共交通を積極的に使おう



## あなたもいっしょに！沖縄をよくするみんなの取組

もしもの備えに。  
スマホに防災のお守りを

三井住友海上火災保険株式会社

[くわしくはこちら](#)



もしもの時に役立つ「スマ保災害時ナビ」。カメラを向けるだけで避難所の場所が分かったり、安全な地図が見られます。7か国語に対応していて、みんなが使えます。お守りとしてダウンロードしませんか？

エコドライブが  
沖縄の未来を変える！

沖縄トヨタ自動車株式会社

[くわしくはこちら](#)



沖縄トヨタ自動車のエコドライブ活動は、CO<sub>2</sub>をへらして自然を守り、やさしい運転で事故を無くすための取組です。みんなが安心して暮らせる未来を目指しています。

### 03 優先課題で見る沖縄

## 優先課題 7 豊かな自然や多様な生き物を守り、自然となかよく暮らす、環境にやさしい島づくり



### くらべてみよう！沖縄の「これまで」と「これから」

チェックポイント	前の沖縄	今の沖縄	目指す沖縄	進み具合
沖縄の自然をこわす外来種がいなくなった地域の数	0地域 (2021)	2地域見込み (2025)	4地域 (2031)	➡
工事現場や畑から海に流れ出た赤土の量	14.1万トン (2021)	—	8.0万トン (2031)	—
家庭などから出たゴミのリサイクル率	15.8% (2021)	14.9% (2023)	22.0% (2031)	➡
事業所などから出たゴミのリサイクル率	45.2% (2021)	47.5% (2023)	51.0% (2031)	➡
食品ロス量	61,450t (2021)	53,966t (2022)	51,004t (2031)	➡

数が少ないほど良いんだよ！

数が少ないほど良いんだよ！

### 表から見えてくる、沖縄の現在地

#### 豊かな自然と生き物を守る

沖縄の自然は大切な財産です。サンゴや海の生き物に悪影響を与える赤土の流出を防ぐ対策や、もともと沖縄にいなかった外来種から生き物を守る調査が進んでいます。一人ひとりが自然を思いやり、外来種を持ちこまないなどの行動を続けましょう。

#### ムダをへらし、資源を大切に作る社会へ

食品ロスはへっています。一方で、家庭から出るごみのリサイクル率が低いという課題があります。ごみをへらすため、マイバッグの使用やごみの分別など、3R(リデュース・リユース・リサイクル)を意識した身近な行動を積み重ね、持続可能な社会をみんなでつくりましょう。

## 県民アンケートから見る沖縄の現状

1 赤土流出、騒音、環境汚染などが少なくなる



約 **29%**

2 廃棄物の適正処理、減量化・リサイクルが活発に行われている



約 **35%**

3 食品ロス問題を認知し削減に取り組む県民の割合



約 **80%**

出典 第12回県民意識調査 (暮らしについてのアンケート)結果



第12回県民意識調査 (暮らしについてのアンケート)結果



沖縄県食品ロス削減推進計画 (令和4年3月)



## よりよい沖縄の実現に向けて アクションを起こそう！

1 地域の自然環境や生物多様性について学ぼう



2 白色トレイや牛乳パックなどの店頭回収の取組に参加しよう



3 食品ロスをへらす3つのコツ「買すぎない」「使いきる」「食べきる」を始めてみよう



## あなたもいっしょに！沖縄をよくするみんなの取組

あなたの一本を、  
未来の資源に

株式会社セブン-イレブン・沖縄

くわしくは  
こちら



飲み終わったボトルを、セブン-イレブンの回収機へ！その行動が、ペットボトルを新しい資源に変え、沖縄の海や自然を守ります。何度も生まれ変わる「ボトルtoボトル」で、未来のためのリサイクルを始めよう！

おいしく食べて、  
社会貢献しよう

食品ロス削減ショップ  
ecoat(エコイト)

くわしくは  
こちら



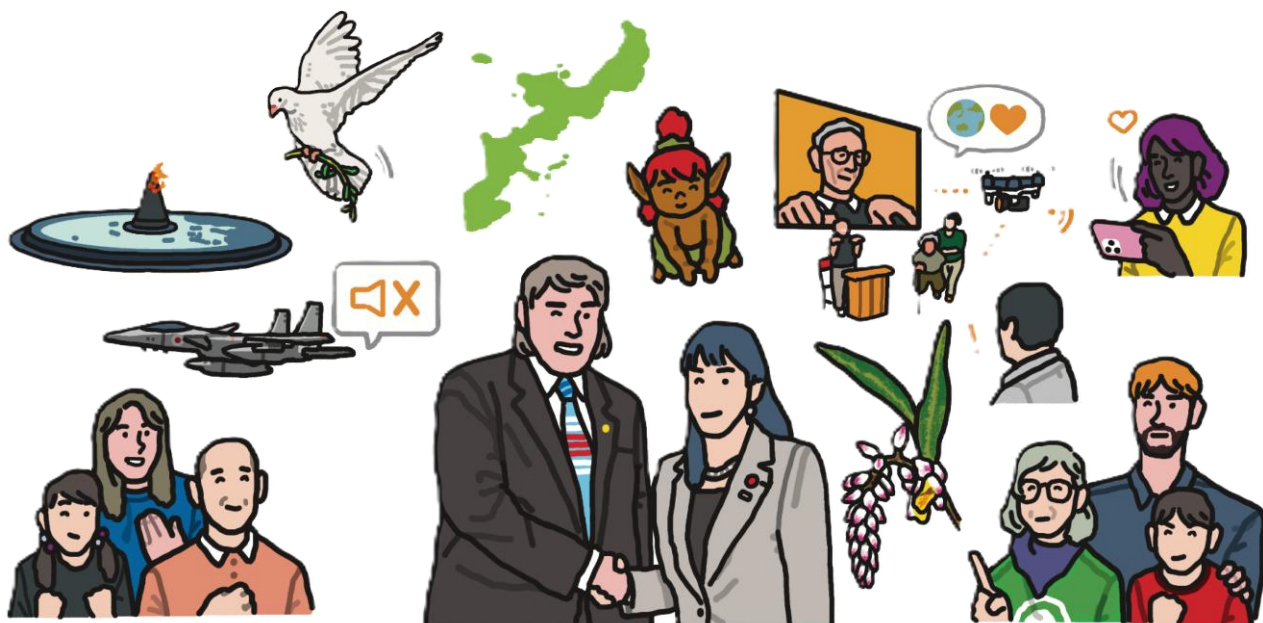
おいしく食べて、だれかの役に立とう！「エコイト」は、まだ食べられるのに捨てられそうな食品を救い、困っている人を助けるお店です。買い物をするのが、だれかのささえになります。みんなが笑顔の沖縄をつくろう！

### 03 優先課題で見る沖縄

優先課題

8

基地から起きる問題を解決し、  
沖縄から世界平和に貢献・発信する



### くらべてみよう！沖縄の「これまで」と「これから」

チェックポイント	前の沖縄	今の沖縄	目指す沖縄	進み具合
アメリカ軍基地に関する事件・事故の数	148件 (2021)	149件 (2024)	可能な限り 減少させる (2031)	➡ 数が少ないほど 良いんだよ！
飛行機の騒音から、人の生活や健康を守るための目標を達成している割合	65.0% (2021)	66.0% (2024)	82.0% (2031)	➡
平和祈念資料館による平和講話(戦争体験などのお話)をした学校数	61校 (2021)	101校 (2024)	150校 (2031)	➡
平和のためにボランティア活動などをする、人やグループの数	12団体 (2021)	24団体 (2025)	42団体 (2031)	➡

### 表から見えてくる、沖縄の現在地

#### 基地から起きる問題の解決

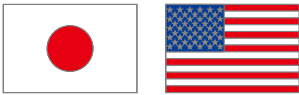
基地に関する事件や事故はふえており、不安を感じる県民も多くいます。この問題を解決するには、現状を正しく理解し、みんなで意見を出し合って、国や行政に声を届けていくことが、未来をつくる大きな一歩になります。

#### 平和の思いをつなぎ、世界へ広げる沖縄

沖縄は激しい地上戦で、多くの命や自然を失いました。この悲しみを繰り返さないよう、平和学習で学んだことを語り継ぎましょう。平和を願う「沖縄のこころ」を世界へ発信することが、地球の平和を築く大きな力になります。

## 県民アンケートから見る沖縄の現状

1 米軍基地から派生する諸問題への対策が講じられている



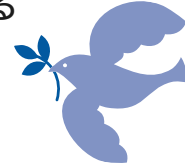
約 **15%**

2 平和を願う沖縄の心が次世代に継承され、世界に発信されている



約 **36%**

3 平和や戦争について普段考えたり、話す時間がある



約 **56%**

出典 第12回県民意識調査(暮らしについてのアンケート)結果



第12回県民意識調査(暮らしについてのアンケート)結果



令和6年度沖縄平和プロモーション事業「うむい つたえる・つなげる・のこす」報告書

## よりよい沖縄の実現に向けて アクションを起こそう！

1 沖縄とアメリカ軍基地の歴史的背景を調べてみよう



2 県内の平和・人権に関する博物館や資料館に行ってみよう



3 学校や地域でできる「ピースアクション」を考えよう



## あなたもいっしょに！沖縄をよくするみんなの取組

学び、感じる。  
沖縄の自然と平和の尊さ

NPO法人自然体験学校

くわしくは  
こちら



沖縄の豊かな自然と、戦跡「ガマ」に残る歴史。その両方にふれて、命の尊さや平和の大切さを学びませんか？ガイドさんからお話を聞き、心で感じることで、未来を平和にするための大切な一歩になります。

命を見つめ、  
平和を深く考える場所

沖縄県平和祈念資料館

くわしくは  
こちら



「平和を希求する沖縄のこころ」を伝える、沖縄県平和祈念資料館。沖縄戦の歴史的教訓を学び、戦後まで通じる沖縄県民の苦悩の歴史から、真の平和やわたしたちの未来について考えてみませんか？

# 優先課題 9 みんなで助け合ってつくる、安全・安心な社会



## くらべてみよう！沖縄の「これまで」と「これから」

チェックポイント	前の沖縄	今の沖縄	目指す沖縄	進み具合
交通人身事故のうち、お酒を飲んで運転したことが原因の割合	1.8% (2021)	2.49% (2025年10月末)	0.9% (2030)	↓
夫や妻からのDV(暴力や暴言など)の相談件数	2,563件 (2021)	1,967件 (2024)	2,550件 (2031)	↓
親から子どもへの虐待(暴力や暴言など)の相談件数	2,509件 (2021)	3,100件 (2023)	減少へ (2031)	↓
NPOと県が協力した活動の数	473事業 (2021)	567事業 (2024)	820事業 (2031)	↑
「おきなわSDGsプラットフォーム」に登録しているグループの数	407団体 (2021)	1,748団体 (2024)	2,000団体 (2031)	↑

数が少ないほど良いんだよ！

数が少ないほど良いんだよ！

## 表から見えてくる、沖縄の現在地

### 安全・安心に暮らせる地域の実現

飲酒運転による事故がふえており、「絶対にさせない」というみんなの声かけが重要です。日ごろから地域の人とあいさつし、助け合える関係を作りましょう。見守りや訓練を通して、みんなが安心して暮らせる地域をみんなで育てていきましょう。

### 弱い立場の人を守り、ささえる社会へ

子どもやお年寄り、障がいのある方など、みんなを守る仕組みが大切です。なやみや暴力を相談できる場所がふえ、ささえ合う輪が広がっています。これからも地域や企業が協力し、みんなが安心して相談し、助け合える沖縄をつくりましょう。

### パートナーシップを通じた、みんなで助け合ってつくる社会の実現

沖縄では、行政や会社が協力して課題を解決する「おきなわSDGsプラットフォーム」の仲間がふえています。一人ではむずかしいことも、みんなで知恵を出せば解決できます。世代をこえてつながり、より良い社会を共につくりましょう。

## 県民アンケートから見る沖縄の現状

1 犯罪におびやかされることなく安心なくらしが確保されている



約 **50%**

2 配偶者からの暴力の防止と被害者の支援環境が充実している



約 **28%**

3 住んでいる地域や社会をよくする活動ができる機会が増えている



約 **29%**

出典 第12回県民意識調査  
(くらしについてのアンケート)結果



第12回県民意識調査  
(くらしについてのアンケート)結果



第12回県民意識調査  
(くらしについてのアンケート)結果



## よりよい沖縄の実現に向けて アクションを起こそう！

1 地域でのあいさつを大切に、「顔の見える関係」を作ろう



2 困ったときに相談できる窓口を調べてみよう



3 地域の企業や団体、NPOなどの取組を調べ、参加してみよう



## あなたもいっしょに！沖縄をよくするみんなの取組

子ども地域安全マップコンテストにおうぼしてみよう

沖縄県 生活安全安心課

くわしくは  
こちら



自分たちの手で「あぶない場所」を見極める力をつけよう！地域を歩いて見つけた発見を地図にまとめ、コンテストに挑戦しませんか？みんなのアイデアが地域を救い、自分を守る力になります。

ひとりで抱えこまず、  
話してみませんか

公益財団法人おきなわ女性財団

くわしくは  
こちら



一人でなやまず、少しだけお話ししてみませんか。「ているる相談室」は、だれでも無料で相談できます。あなたのいろいろな悩みを、やさしく聞いてくれます。話すだけで、心は軽くなるはず。気軽に相談してね。